



塩中だより

第9号

令和2年7月 6日(月)

四日市市立塩浜中学校

(文責) 学 校 長

6月18日～四日市空襲2

先日配布させていただきました「塩中だより」第8号で、四日市空襲のことを掲載させていただきました。

記事を読んでいただいた地域の方から塩浜地区の空襲について教えていただきました。身近な戦争体験を知る良い機会になればと思い、お知らせいたします。

1945年6月18日に四日市空襲がありました。その4日後の6月22日朝と6月26日夜にも米軍による塩浜海軍燃料廠への爆撃がありました。

死者・行方不明22名、負傷者68名の犠牲者の方々がでたということです。

また、7月24日と8月8日には、原子爆弾の模擬爆弾であるパンプキン爆弾(1万ポンド軽筒爆弾)が投下されました。

爆弾は、小学校の近くにも落ち、当時の小学校の先生も犠牲になったということです。

戦争は、二度と繰り返してはいけないことです。学校においても、生徒たちに平和学習を通してこのことを伝えていきます。

職業講話 No.2～2年生

6月22日(月)に、2年生では、第2回目の職業講話を行いました。

今回は、日本旅行株式会社の玉置さんに来ていただき、旅行業務についてのお話をさせていただきました。

「営業とは」から始まり、「物を売るのではなく、サービスを売る営業の大変さ」や「やりがい」、「失敗したお話」などを聞かせていただきました。その後、営業体験ということで、課題を出していただき、話し合いを行いました。生徒たちは、とても熱心に取り組んでいました。玉置さん、ありがとうございました。



《感染症防止対策》



学校再開から一か月がたち、7月に入りました。今月には期末テストもあり、各教科1学期の評価に向けて工夫をしています。

今回は、音楽科の歌のテストへ向けての飛沫感染防止対策を紹介します。

園芸用の支柱とビニールシートを使い、天井から吊るして歌のテスト用のスペースを作りました。これで声を出して歌うことができます。

《熱中症対策2》

スプリンクラーも動き出しました。

昨年度、運動場のスプリンクラーを修理していただきました。

最近、日差しが強く、熱中症対策にスプリンクラーを使っています。勢いよく水が出て、熱くなった運動場を冷やしてくれます。生徒たちも大喜びです。

6月23日は、学校環境デーで除草作業も行いましたので、草も抜きやすくない大変助かりました。

今年の夏も暑くないそうです。



そして、学校環境デー…全校生徒によるグラウンドの除草作業

6月23日、6限目に学校環境デー・・・運動場の除草作業を行いました。

梅雨の季節になり、運動場の草がたくさん生えてきました。

スプリンクラーで水を撒いておいたので、抜きやすくなっていました。生徒たちも頑張ってたくさん草を抜きました。

みんな頑張りました。

